

Part 1

What do you wear when you go to school every day?

文法) 接続詞「when」「～する時に」と訳します。この文のように接続詞が文の途中（後半）になつても、日本語に訳すときは接続詞から始まる文を先に訳します。接続詞から始まる文にするときには、「When you go to school every day, what do you wear?」と「, (comma)」を用います。

訳) 毎日学校に行く時に、あなたは何を着ますか？

Most of you will probably say, "My school uniform."

単語) probably 「たぶん、おそらく」 ※類語「perhaps / maybe」
you 「あなたたち、人々」

訳) ほとんどの人々はたぶん「制服です。」と言うでしょう。

Actually, most Japanese high schools and junior high schools have school uniforms.

文法) have の使い方

「have」には「～がある」という意味もあります。他には「（動物など）を飼っている」、「食べる、飲む」などです。

単語) actually 「実は、本当は」

訳) 実は日本のほとんどの高校や中学には制服があります。

According to a survey, more than 95% of people wore school uniforms during their school days.

単語) survey 「調査、研究」 ※類語「study, research」
wear - wore - worn ※不規則変化動詞

熟語) according to A 「A（研究・調査・情報等）によれば」
more than A 「A以上の、Aより多い」

訳) ある調査によると、95%以上の人たちが授業中に制服を着ました。

Did you check the school uniform when you decided on your high school?

文法) 接続詞「when」 説明省略

熟語) decide on A 「Aに決める、Aを選ぶ」

訳) みなさんは高校を決めた時、制服を調べましたか？

Another survey says half of students did.

文法) 代動詞「do」

一度使われた単語はできるだけ使わないようにするのが英語の特徴です。「代名詞」がその例ですが、これは動詞にも当てはまります。ここでは前の文章の「check」の代わりに「do」が使われ、それが過去形「did」になっています。

Another survey says half of students checked did.

単語) another 「もう一つの、他の、別の」※ other に不定冠詞の an がついた<an + other>が元になっていますが、必ず 1 単語としてつります。

単語) say ① 「<物・事が>[人にとって] (理解できる) ～の意味を持っている、～の意味を示している」

② 「<事が>[...について]～を物語っている、～を示している」

訳) 他の調査によると、生徒の半分は確認したと言っています。

School uniforms can be important when students choose schools.

文法) 接続詞「when」 説明省略

助動詞「can」「～はあります」という可能性があることを表しています。

訳) 生徒たちが学校を選ぶ時、制服が重要になります。(なりえます)

A third survey asked third-year high school students, "Are you now happy that your school has a uniform?"

文法) have の使い方 説明省略

熟語) be happy that 「～ということがうれしい」

訳) 3 つ目の調査で高校 3 年生に「あなたの学校に制服があることは今うれしいですか?」と尋ねました。

As many as 94% said, "Yes."

熟語) as many as + 数を表す表現「～もの多くの」

訳) 94%もの多く(の生徒)が「はい」と言いました(答えました)。

Most students have favorable feelings for the uniforms which they have worn for three years.

文法) 関係代名詞(who, which, that, whom, whose)

名詞（先行詞）を後ろから説明（限定）する節を導く。

関係代名詞が使われている文章は、2つの文章を1つにしています。

1. Most students have favorable feelings for the uniforms.
 2. They have worn the uniforms for three years.

まず両方に共通しているものを探します。ここでは「the uniforms」です。1.の文章の後ろに 2.の文章をつなげます。これで前半の文章の「the uniforms」が「先行詞」となります。先行詞が人以外なので、関係代名詞は「which」を使いますが、ここで注意が必要です。下の表を見て下さい。関係代名詞も人称代名詞と同じように格変化をします。ここで使われている「which」は「目的格」です。2.の文章を見て下さい。2.の文章で「the uniforms」は「目的語」として使われています。関係代名詞は「代名詞」です。つまり、目的語として使われた the uniforms の代わりなので目的格の関係代名詞を用います。

先行詞 目的格の関代 目的語
Most students have favorable feelings for the uniforms which they have worn [the uniforms] for three years.

関係代名詞の種類と格変化

先行詞	主格	所有格	目的格
人	who	whose	whom [who]
もの・動物	which	whose	which
人・もの・動物	that	×	that
先行詞がない (先行詞が含まれる)	what	×	what

单語) favorable 「好意的な、賛成な、良い」

訳) ほとんどの生徒は三年間着ていた制服に好感を持っています。

Part 2

Do you think schools overseas have school uniforms?

文法) have の使い方 説明省略

単語) overseas 「海外の」

訳) みなさんは海外の学校に制服があることを知っていますか？

Many of them do.

文法) 代動詞「do」 説明省略 ここの「do」は前の文章の「have」の代わりです。また「them」は「schools」です。

What are uniforms like in other countries?

熟語) what is A like? 「A はどんな人・物ですか？」

訳) 制服は他の国ではどんな物ですか？

The uniforms in South Korea and Taiwan are quite similar to those in Japan.

文法) 名詞の繰り返しを避ける that と those

前に出た名詞を繰り返し使うのを避けるために that や those を使います。「those」は「それら」という意味なので、「those」の前に使われている単語で「それら=複数形」は何かを探すと「uniforms」です。したがってここは「those = uniforms」です。

単語) quite 「非常に、かなり、相当」 ※発音注意/kwɔ:t/ 「クワイト」

熟語) similar to A 「A に似た、類似した」

訳) 韓国や台湾の制服は日本の制服とかなり似ています。

The uniforms in Australia and the UK also look much like ours.

人称代名詞の所有代名詞「ours」

人称	数	人称代名詞			所有代名詞	再帰代名詞
		主格	所有格	目的格		
1人称	単数	I	my	me	mine	myself
	複数	we	our	us	ours	ourselves
2人称	単数	you	your	you	yours	yourself
	複数					yourselves
3人称	単数	he	his	him	his	himself
		she	her	her	hers	herself
		it	its	it	—	itself
	複数	they	their	them	theirs	themselves

代名詞の所有格は後ろに名詞を置かなければいけません。しかし所有代名詞は単独で使うことができます。所有代名詞は「mine」を除き所有格に「s」がついた形になります。「his」は所有格がもともと「s」で終わっているので、所有格と所有代名詞が同じ形になります。

単語) also 「～もまた、同様に」

熟語) look like A 「A のように見える」

訳) オーストラリアやイギリスの制服も同様に私たちの制服のように見えます。

Many students wear jackets and ties.

単語) jacket 「上着、ジャケット」

tie 「ネクタイ、タイ、(ネクタイなどを)結ぶ、締める」

訳)多くの生徒が上着を着てネクタイを締めます。

In contrast, the uniforms in Vietnam and Bhutan look quite different from ours.

熟語) in contrast 「対照的に」

熟語) different from A 「Aとは異なる、Aとは違う」

訳)対照的に、ベトナムやブータンの制服は私たちの制服とはかなり異なって見えます。

The uniforms which Vietnamese girls wear, for example, is based on the traditional costume called an "ao dai."

文法) 関係代名詞(who, which, that, whom, whose)

1. The uniforms is based on the traditional costume called an "ao dai."

2. Vietnamese girls wear the uniforms.

先行詞 目的格の関代 目的語
The uniforms which Vietnamese girls wear [the uniforms], for example, is based on the traditional costume called an "ao dai."

文法) 名詞を修飾する分詞

分詞(ここでは過去分詞)が名詞を修飾する働きをします。次のように考えてください。

先行詞 省略
the traditional costume (which is) called an "ao dai."

文法) 挿入句 文中に語・句・節をはさむことがあります。ここでは句「for example」を文中に挿入しています。「for example」を先頭に置いて考えましょう。

単語) traditional 「伝統的な、伝統の」

costume 「衣装、服装」

熟語) be based on A 「Aに基づいている」

訳) 例えば、ベトナムの女子学生たちが着ている制服はアオダイと呼ばれる伝統的な衣装に基づいています。

Similarly, in Bhutan, school uniforms are based on their costumes.

文法) 挿入句「in Bhutan」 説明省略

単語) similarly 「同様に、類似して」

訳) 同様に、ブータンでは、制服は彼らの衣装に基づいています。

How about the uniforms in Malaysia?

熟語) how about A 「Aはどうですか?」

訳) マレーシアの制服はどうですか?

Different girls wear different kinds of uniforms.

単語) kind 「種類、タイプ」

訳) それぞれの女子学生たちは様々な種類の制服を着ています。

Some girls show their skin, but others do not.

文法) some ~, others … 「～の人もいれば、…の人もいる。～のものあれば、…のものある」

文法) 単語の省略 使われる単語が明らかである場合、省略することができます。

Some girls show their skin, but others do not [show their skin].

単語) skin 「皮膚、肌」

訳) 肌を見せる女の子もいれば、見せない子もいます。

This may be because of different religious backgrounds.

文法) 助動詞「may」 「～かもしれない」という推量の意味です。

単語) religious 「宗教の、宗教的な」

background 「背景、事情」

熟語) because of A 「Aのために、Aが原因で」

訳) これ（肌を見せない子がいること）は様々な宗教的事情があるからかもしれません。

Part 3

How many schools in other countries have uniforms?

文法) have の使い方 説明省略

訳) 他の国で制服のある学校はいくつあるのでしょうか？

A survey was carried out in six countries: Japan, the US, the UK, Australia, South Korea, and China.

熟語) carry out 「～を実施する、～を実行する」

訳) ある調査が6カ国で実施されました。日本、アメリカ、イギリス、オーストラリア、韓国、そして中国です。

The survey asked the high school students, "Does your school have a uniform?"

その調査は高校生に「あなたの学校には制服がありますか？」と質問しました。

In most countries, there were more students who answered "yes" than "no."

文法) 関係代名詞(who, which, that, whom, whose)

先行詞 主格の間代 主語
In most countries, there were more students who [students] answered "yes" than "no."

訳) ほとんどの国では、「いいえ」よりも「はい」と答える生徒の方が多くいました。

Surprisingly, three out of six countries had a high percentage than Japan.

文法) 数 A out of 数 B 「B のうち A」日本語と順番が違うので注意してください。

もし分からなくなったら、英語の表現の仕方を思い出しましょう。英語はとにかく言いたいことを先にいいます。例として中学で習った比較級・最上級で考えましょう。

Ken is taller than Jack. 「ケンは背が高い、ジャックよりも」

Mt. Fuji is the highest mountain in Japan. 「富士山は一番高い山、日本では」

ここは「6カ国中3カ国」という意味ですが、「3カ国」が言いたいことです。従って先に「three」を言っています。もつと言ふと、後ろの「six」を除いて「three」だけにして、「three countries had a high percentage than Japan.」にしてみましょう。6カ国に調査していることはもう分かっているので、これ

で「6カ国中の3カ国」と分かります。ちなみに分数の言い方も分子→分母の言い方です。分母は序数でいいます。

$\frac{1}{3}$ (one third), $\frac{2}{5}$ (two fifths)

単語) surprisingly 「驚いたことに」

percentage 「割合、パーセント」

訳) 驚いたことに、6カ国中3カ国は日本よりも割合が高い答えでした。

Especially in South Korea, as many as 97% of students answered that their schools have a uniform.

文法) as many as + 数を表す表現 「～もの多くの」 = 97%もの多くの

単語) especially 「特に、とりわけ」

訳) 特に韓国では97%の生徒が学校には制服がありますと答えました。

That is quite a high percentage.

訳) それはとても高い割合です。

On the other hand, a very low percentage of the US students answered "yes" compared with the other countries.

熟語) on the other hand 「一方で、他方で」

compared with A 「A と比較すると、A と比べると、A に対して」

訳) 一方で、他の国と比較してアメリカの生徒は低い割合で「はい」と答えました。

This may be because people in the US respect individuality and freedom.

構文) This may be because people in the US respect individual and freedom.

補語内の構造

because people in the US respect individuality and freedom.

文法) be 動詞の働き 数学の「=」と同じ。

助動詞 may を取ってしまいましょう。

This is because people in the US respect individuality and freedom. つまり、

This = because people in the US respect individuality and freedom. because 以下を訳しましょう。

アメリカ人は個性や自由を尊重するから。-> これ=アメリカ人は個性や自由を尊重するから

ここで助動詞 may を戻します。-> これ=～かもしれない

単語) may 「～かもしれない」

respect 「尊敬する、尊重する」

individuality 「個性、人格」

訳) これはアメリカの人々は個性や自由を尊重するからかもしれません。

They want to choose what they wear on their own.

文法) S + V + 疑問詞節 / S + V + O + 疑問詞節

疑問詞の作る節が動詞の目的語になる。

They want to choose what they wear on their own.

訳) 彼らは自分たちが何を着たいのか自分たち自身で選択したいのです。

However, the number of schools which adopt uniforms is increasing these days, especially in city areas.

文法) 関係代名詞(who, which, that, whom, whose)

However, the number of schools which [the number of schools] adopt uniforms is increasing these days, especially in city areas.

文全体の構造

[However], the number of schools which adopt uniforms is increasing [these days], [especially in city areas.]

単語) however 「しかし」

adopt 「採用する、選ぶ、取り入れる」

increase 「増える、増加する」

especially 「特に、とりわけ」

熟語) the number of A 「A の数」 ※ a number of A 「たくさん A」

these days 「このごろ、最近、近ごろ」

訳) しかし、最近制服を採用する学校の数が、特に都市部で増えています。

Part 4

Are you for or against school uniforms?

熟語) for or against 「賛成か反対か」

訳) あなたは制服に賛成ですか反対ですか？

The same survey asked the students why they are for or against school uniforms.

文法) S + V + 疑問詞節 / S + V + O + 疑問詞節

疑問詞の作る節が動詞の目的語になる。

ここは「S + V + O₁ + 疑問詞節=O₂」の構造になります。意味は「SがO₁にO₂をVする」となります。

主語 動詞 目的語 O₁ 疑問詞節 O₂

The same survey asked the students why they are for or against school uniforms.

訳) 同じ調査で生徒たちになぜ制服に賛成か反対かを尋ねました。

Here are some reasons in favor of school uniforms.

文法) here is/are ~ 「(相手の注意を引いて) ほらここに～がある」

熟語) in favor of A 「Aに賛成して、Aの方を好んで」

訳) 制服に賛成するいくつかの理由が(ここに)あります。

First, uniforms can prevent bullying related to the clothes which students wear.

文法) 関係代名詞(who, which, that, whom, whose)

先行詞 目的格の関代 目的語

First, uniforms can prevent bullying related to the clothes which students wear [the clothes].

単語) prevent 「妨げる、防ぐ、じやまする、防止する、予防する」

bully 「いじめる、脅す、いじめ」

熟語) related to A 「Aと関係がある、Aに関連する」

訳) 第一に、制服は生徒が来ている服に関係するいじめを防止することができます。

Second, uniforms can increase their sense of belonging to their school.

単語) sense 「感覚、意識、気持ち」

熟語) belong to A 「Aに属している、Aの一員(メンバー)である」

訳) 第二に、制服は自分たちの学校に属しているという意識を高めることができます。

Third, uniforms can indicate their social status as students.

単語) indicate 「示す、意味する、表す」

social 「社会的な、社会の」

status 「地位、身分、資格、状況」

as 「～として(の)」

訳) 第三に、制服は学生としての社会的地位を示すことができます。

Fourth, uniforms can put students into the mode of studying.

単語) mode 「気分、モード」

熟語) put A into B 「A を B (の状態・状況) にする」

訳) 第四に、制服は生徒を勉強する気分にすることができます。

There were also some unique answers such as "because I can practice how to tie a tie."

単語) unique 「類まれな、すばらしい、唯一の、特有な」

practice 「練習する、実践する」 名詞「練習、実習」

熟語) such as A 「A のような」

会話表現 A : I've got bigger problems. 「もっと大きな問題があるんだよ。」

B : Such as? 「例え？」

how to A 「A の仕方、A の方法」

tie a tie 「ネクタイを締める」

訳) 「ネクタイの締め方を練習することができるから」のような特有な答えもいくつかありました。

What are the reasons against school uniforms?

訳) 制服に反対する理由は何でしょうか?

Some students insist that they cannot show their originality when they wear a uniform.

構文確認

主語 動詞 目的語
Some students insist that they cannot show their originality when they wear a uniform.

目的語

接続詞 主語 動詞 目的語 接続詞 主語 動詞 目的語
that they cannot show their originality when they wear a uniform.

単語) insist 「強く主張する、強調する、要求する」

originality 「独自性」

訳) 制服を着ると自分たちの独自性を見せることができないと主張する生徒がいます。

Others worry that their uniforms may limit their freedom.

文法) 助動詞 may 「～かもしれない」

単語) worry 「心配する、苦労する」

limit 「制限する、束縛する」

freedom 「自由、自主、自由であること」

訳) 制服は自分たちの自由を制限するかもしれないと心配する生徒もいます。

Still others say they do not want to feel formal at school.

構文確認

主語 動詞 目的語
<Still> others say [that] they do not want to feel formal at school.

目的語

接続詞（省略） 主語 動詞 目的語
[that] they do not want to feel formal at school.

単語) still 「さらに」

formal 「形式張った、堅苦しい、よそよそしい」

訳) さらに、学校で堅苦しさを感じたくないという生徒もいます。

Some think that uniforms can be worn only at schools, not at other places.

文法) some 「ある人達、ある物、ある部分」という意味で使われます。次のような使われることが多く、文法の頻出問題となっています。

Some like dancing, and others don't. 「ダンスが好きな人もいるし、そうではない人もいる。」

訳) 制服は学校だけ着ることができ、他の場所では着ることができないと思う人もいます。

How about you? What is your opinion?

単語) opinion 「意見、考え、見解」

訳) あなたはどうですか？あなたの意見はどうですか？